

(19)



JAPANESE PATENT OFFICE

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 2000293930 A

(43) Date of publication of application: 20.10.00

(51) Int. Cl

G11B 19/02
G11B 27/00
G11B 27/34
H04N 5/85

(21) Application number: 11099342

(71) Applicant: NEC SOFTWARE KOBE LTD

(22) Date of filing: 06.04.99

(72) Inventor: TOMARI KENJI

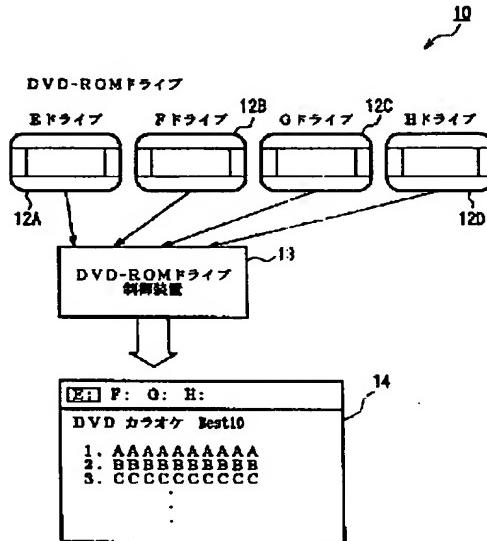
**(54) ANIMATION REPRODUCING METHOD IN
DVD-ROM DRIVE DEVICE**

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To quickly select and reproduce the animation file stored in a DVD-ROM disk.

SOLUTION: By a DVD-ROM drive control device 13, the connecting state of each of connected DVD-ROM drives 12A, 12B, 12C, 12D is checked at the time of starting the DVD-ROM drive device, and drive names 'E', 'F', 'G', 'H' corresponded to each drive are displayed on a display 14. The information of the DVD-ROM disk mounted on e.g. the DVD-ROM drive 12A corresponding to 'E', the drive name at the initial setting or the drive name selected by the user, is read out by the DVD-ROM drive control device 13, then a list of the animation files stored in this DVD-ROM disk is displayed on the display 14. The reproduction of the animation file selected by the user is started by the DVD-ROM drive control device 13.

COPYRIGHT: (C)2000,JPO



(12) 公開特許公報 (A)

特開2000-293930

(P2000-293930A)

(43) 公開日 平成12年10月20日(2000.10.20)

(51) Int.CI.		識別記号	F I	テ-マコト(参考)	
G 11 B	19/02	501	G 11 B	19/02	501 R 5C052
	27/00			27/00	5D066
	27/34			27/34	5D077
H 04 N	5/85		H 04 N	5/85	B 5D110
			G 11 B	27/00	E

審査請求 有 請求項の数 3 O L (全 5 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願平11-99342

(22) 出願日 平成11年4月6日(1999.4.6)

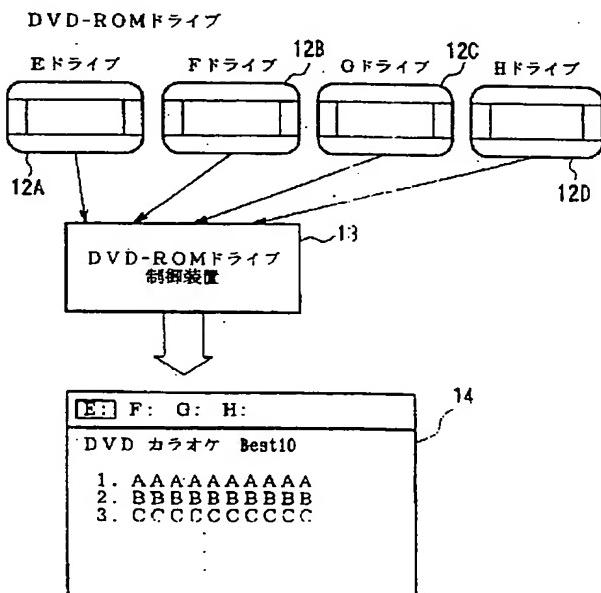
(71) 出願人 000192545
神戸日本電気ソフトウェア株式会社
兵庫県神戸市西区高塚台5丁目3番1号(72) 発明者 泊 貴治
兵庫県神戸市西区高塚台5丁目3番1号
神戸日本電気ソフトウェア株式会社内(74) 代理人 100108578
弁理士 高橋 詔男 (外3名)
F ターム(参考) 5C052 AA02 AC08 DD04 DD08
5D066 BA03 CA11
5D077 AA23 HC05 HC12
5D110 AA15 AA26 AA28 DA01 FA02

(54) 【発明の名称】DVD-ROM ドライブ装置における動画再生方法

(57) 【要約】

【課題】 DVD-ROMディスクに格納された動画ファイルの選択及び再生を迅速に行う。

【解決手段】 DVD-ROM ドライブ制御装置 13 は、DVD-ROM ドライブ装置 1 の起動時に、接続されている各DVD-ROM ドライブ 12 A, 12 B, 12 C, 12 D の接続状態をチェックし、それぞれに対応したドライブ名「E, F, G, H」をディスプレイ 14 上に表示する。DVD-ROM ドライブ制御装置 13 は、初期設定のドライブ名又はユーザにより選択されたドライブ名、例えば「E」に対応するDVD-ROM ドライブ 12 A に装着されているDVD-ROMディスクの情報を読み取り、このDVD-ROMディスクに格納されている動画ファイルの一覧をディスプレイ 14 上に表示する。DVD-ROM ドライブ制御装置 13 は、ユーザにより選択された動画ファイルの再生を開始する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】複数のDVD-ROMドライブと、これらのDVD-ROMドライブに装着されたDVD-ROMディスクに記録された動画ファイルを読み取り、ディスプレイに表示するDVD-ROMドライブ制御装置とからなるDVD-ROMドライブ装置において、表示画面に現在読み取り可能なDVD-ROMドライブのドライブ名を表示し、

ユーザによって前記ドライブ名の1つが選択された時、選択されたドライブに装着されているDVD-ROMディスクを読み取り、メニュー項目の表示を行い、

ユーザによって表示されたメニュー項目の選択が行われた時、選択された動画ファイルの再生を行うことを特徴とするDVD-ROMドライブ装置における動画再生方法。

【請求項2】前記DVD-ROMドライブ装置の起動��において、予め設定されているドライブ名のDVD-ROMドライブのディスクを読み取り、メニュー項目の表示を行うことを特徴とする請求項1に記載のDVD-ROMドライブ装置における動画再生方法。

【請求項3】前記DVD-ROMドライブの再生中ににおいて、ユーザによって別のDVD-ROMドライブが選択された場合、現在行っている再生動作を中止し、新たに選択されたDVD-ROMドライブに装着されたディスクのメニュー表示を行うことを特徴とする請求項1または請求項2に記載のDVD-ROMドライブ装置における動画再生方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、DVD (Digital Video Disk) -ROMディスクに格納された動画ファイルを再生するDVD-ROMドライブ装置における動画再生方法に関する。

【0002】

【従来の技術】従来技術によるDVD-ROMドライブ装置では、DVD-ROMドライブに装着されたDVD-ROMディスクの再生を行う際、制御対象とされるDVD-ROMドライブの変更や、DVD-ROMドライブに装着されるDVD-ROMディスクを変更する場合には、先ず現在再生中の動画ファイルの処理を中止するための操作が必要となる。また、新たなDVD-ROMディスクを選択した際には、例えば、DVD-ROMディスクに格納されているオープニング映像の動画ファイルの再生が自動的に開始される場合がある。この場合、所望の動画ファイルを選択して再生を開始するためには、オープニング映像の動画ファイルの再生が終了するまで待つか、オープニング映像の動画ファイルの再生を中止して、DVD-ROMディスクのメニュー、すなわちDVD-ROMディスク内の動画ファイルの一覧を表示するための操作を行う必要があった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】上記のようなDVD-ROMドライブ装置では、例えば、DVD-ROMドライブを制御するDVD-ROMドライブ制御装置に複数のDVD-ROMドライブが接続されている場合であっても、各DVD-ROMドライブのDVD-ROMディスクに格納された本編の動画ファイル、すなわちオープニング映像以外の動画ファイルを迅速に切り替えて再生することができず、本編の動画ファイルの再生が始まる

10 まで待ち時間が必要になるという問題がある。この場合、DVD-ROMドライブ制御装置に複数のDVD-ROMドライブが読み取り可能に接続されることによる効果、すなわち各DVD-ROMドライブに装着されたDVD-ROMディスクの本編の動画ファイルの再生開始までの時間が短縮されるという効果が生じ得ず、例えば、DVD-ROMドライブ制御装置に接続された一つのDVD-ROMドライブに対して、DVD-ROMディスクの差し替えを行いながら動画ファイルの再生を行う場合と比べて、動画ファイルの再生を開始するまでに要する時間に大差がなくなる。本発明は上記事情に鑑みてなされたもので、DVD-ROMディスク内の動画ファイルの選択及び再生を迅速に行なうことが可能なDVD-ROMドライブ装置を提供することを目的とする。

【0004】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決して係る目的を達成するために、請求項1に記載の本発明のDVD-ROMドライブ装置における動画再生方法は、複数のDVD-ROMドライブと、これらのDVD-ROM

30 ドライブに装着されたDVD-ROMディスクに記録された動画ファイルを読み取り、ディスプレイに表示するDVD-ROMドライブ制御装置とからなるDVD-ROMドライブ装置において、表示画面に現在読み取り可能なDVD-ROMドライブのドライブ名を表示し、ユーザによって前記ドライブ名の1つが選択された時、選択されたドライブに装着されているDVD-ROMディスクを読み取り、メニュー項目の表示を行い、ユーザによって表示されたメニュー項目の選択が行われた時、選択された動画ファイルの再生を行うことを特徴としている。

【0005】さらに、請求項2に記載のDVD-ROMドライブ装置における動画再生方法は、前記DVD-ROMドライブ装置の起動��において、予め設定されているドライブ名のDVD-ROMドライブのディスクを読み取り、メニュー項目の表示を行うことを特徴としている。

【0006】さらに、請求項3に記載のDVD-ROMドライブ装置における動画再生方法は、前記DVD-ROMドライブの再生中において、ユーザによって別のDVD-ROMドライブが選択された場合、現在行なってい

る再生動作を中止し、新たに選択されたDVD-ROMドライブに装着されたディスクのメニュー表示を行うことを特徴としている。

【0007】

【発明の実施の形態】以下、本発明のDVD-ROMドライブ装置における動画再生方法の実施形態について添付図面を参照しながら説明する。図1は本発明の一実施形態に係るDVD-ROMドライブ装置10のブロック構成図である。本実施の形態によるDVD-ROMドライブ装置10は、複数例えれば4つのDVD-ROMドライブ12A, 12B, 12C, 12Dと、各DVD-ROMドライブ12A, 12B, 12C, 12Dが接続されたDVD-ROMドライブ制御装置13と、ディスプレイ14とから構成されている。

【0008】DVD-ROMドライブ制御装置13は適宜のドライブ名を初期設定値として記憶しており、DVD-ROMドライブ装置10の起動時に、このドライブ名に対応するDVD-ROMドライブに装着されているDVD-ROMディスクの情報を、自動的に読み取る。また、このDVD-ROMドライブ制御装置13は、接続されているDVD-ROMドライブ12A, 12B, 12C, 12Dの接続状態、例えば読み取り可能であるか否か等のチェックを行い、読み取り可能に接続されたDVD-ROMドライブ12A, 12B, 12C, 12Dの各ドライブ名、例えは「E, F, G, H」をディスプレイ14上に表示する。ディスプレイ14上で、ユーザによる適宜のキー操作により、表示されたドライブ名「E, F, G, H」のうちの何れか一つ、例えは「E」が選択された際、DVD-ROMドライブ制御装置13は、選択されたドライブ名「E」に対応するDVD-ROMドライブ12Aに装着されているDVD-ROMディスクの情報を読み取る。次に、DVD-ROMドライブ制御装置13は、DVD-ROMディスクの情報に基づいて、DVD-ROMディスクに格納されている動画ファイルの一覧をディスプレイ14上に表示する。ディスプレイ14上で、ユーザによる適宜のキー操作により、表示された動画ファイル一覧のうちの何れか一つが選択された際、DVD-ROMドライブ制御装置13は、選択された動画ファイルの再生を行う。

【0009】本実施の形態によるDVD-ROMドライブ装置10は上述の構成を備えており、次に、その動作について図1および図2を参照しながら説明する。図2はDVD-ROMドライブ装置10の動作を示すフローチャートである。DVD-ROMドライブ装置10が起動されると（ステップS1）、DVD-ROMドライブ制御装置13は、先ず、DVD-ROMドライブ12A, 12B, 12C, 12Dの接続状態、例えは読み取り可能であるか否か等のチェックを行う（ステップS2）。次に、読み取り可能に接続されているDVD-ROMドライブ12A, 12B, 12C, 12Dの各ド

4
イブ名「E, F, G, H」をディスプレイ14上に表示する。次に、記憶している初期設定値（デフォルトドライブ）、例えはドライブ名「E」に従って、ドライブ名「E」に対応するDVD-ROMドライブ12Aに装着されているDVD-ROMディスクの情報を読み取る（ステップS3）。

【0010】次に、読み取られたDVD-ROMディスクの情報に基づいて、メニューすなわちDVD-ROMディスクに格納されている動画ファイルの一覧を、ディスプレイ14上においてDVD-ROMドライブ12A, 12B, 12C, 12Dの各ドライブ名「E, F, G, H」の表示と重ならない適宜の位置に表示する（ステップS4）。ここで、表示されたメニューを構成する各メニュー項目のうちの何れかがユーザによる適宜のキー操作により選択されると（ステップS5）、選択されたメニュー項目に対応する動画ファイルの再生を開始する（ステップS6）。一方、ステップS4において、ディスプレイ14上におけるDVD-ROMドライブ12A, 12B, 12C, 12Dの各ドライブ名「E, F, G, H」の表示のうちの何れか一つ、例えは「F」がユーザによる適宜のキー操作により選択されると（ステップS7）、ドライブ名「F」に対応するDVD-ROMドライブ12Bに装着されているDVD-ROMディスクの情報を読み取る（ステップS8）。次に、上述したステップS4以下の処理を繰り返す。

【0011】本実施の形態によるDVD-ROMドライブ装置10によれば、DVD-ROMドライブ制御装置13から読み取り可能に接続された各DVD-ROMドライブ12A, 12B, 12C, 12Dに対応する各ドライブ名「E, F, G, H」をディスプレイ14上に選択可能に表示し、初期設定値により指定されたドライブ名又はユーザにより選択されたドライブ名、例えは「F」に対応するDVD-ROMドライブ12Bに装着されたDVD-ROMディスクの動画ファイルの一覧をディスプレイ14上に選択可能に表示するため、ユーザは動画ファイル一覧から所望の動画ファイルを選択するだけで動画ファイルの再生を開始することができる。このため、例えはDVD-ROMドライブ12A, 12B, 12C, 12Dの選択を変更した場合や、各DVD-ROMドライブ12A, 12B, 12C, 12Dに対してDVD-ROMディスクを差し替えた場合等において、所望の動画ファイルの再生開始までに必要とされる操作を簡略化することができると共に、動画ファイルの再生開始までに要する時間を短縮することができる。

【0012】なお、本実施の形態においては、ステップS5、すなわちDVD-ROMディスクに格納されている動画ファイルの一覧がディスプレイ14上に表示された時に、DVD-ROMドライブ12A, 12B, 12C, 12Dの各ドライブ名「E, F, G, H」の表示のうちの何れか一つ、例えは「F」がユーザによる適宜の

キー操作により選択されると（ステップS8）、ドライブ名「F」に対応するDVD-ROMドライブ12Bに装着されているDVD-ROMディスクの情報を読み取る（ステップS4）としたが、これに限定されず、いずれかのDVD-ROMディスクの再生中に、各ドライブ名「E, F, G, H」の表示のうちの何れか一つ、例えば「F」が選択された場合、DVD-ROMディスクの再生を自動的に中止して、選択されたドライブ名「F」に対応するDVD-ROMディスクの情報を読み取り、動画ファイルの一覧をディスプレイ14上に表示するようにしてよい。

【0013】

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、DVD-ROMドライブ制御装置から読み取り可能に接続されたDVD-ROMドライブのドライブ名がディスプレイ上に表示されると共に、選択されたドライブ名に対応するDVD-ROMドライブに装着されているDVD-ROMディスクの情報が自動的に読み込まれてDVD-ROMディスク内の動画ファイルの一覧がディスプレイ上に表示されるため、ユーザは動画ファイル一覧から所望の動画ファイルを選択するだけで動画ファイルの再

生を開始することができる。このため、所望の動画ファイルの再生開始までに必要とされる操作を簡略化することができ、再生開始までに要する時間を短縮することができる。また、請求項2記載の発明によれば、DVD-ROMドライブ装置が起動すると、予め設定されているドライブ名のDVD-ROMドライブのディスクの情報が自動的に読み込まれるため、所望の動画ファイルの再生開始までに必要とされる操作をより一層簡略化することができ、再生開始までに要する時間をより一層短縮することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の一実施形態に係わるDVD-ROMドライブ装置のブロック構成図である。

【図2】 同DVD-ROMドライブ装置の動作を示すフローチャートである。

【符号の説明】

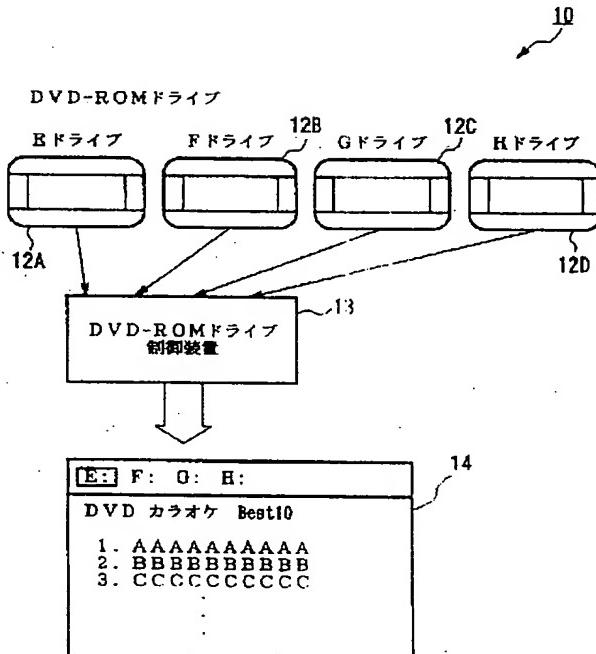
10 DVD-ROMドライブ装置

12A, 12B, 12C, 12D DVD-ROMドライブ

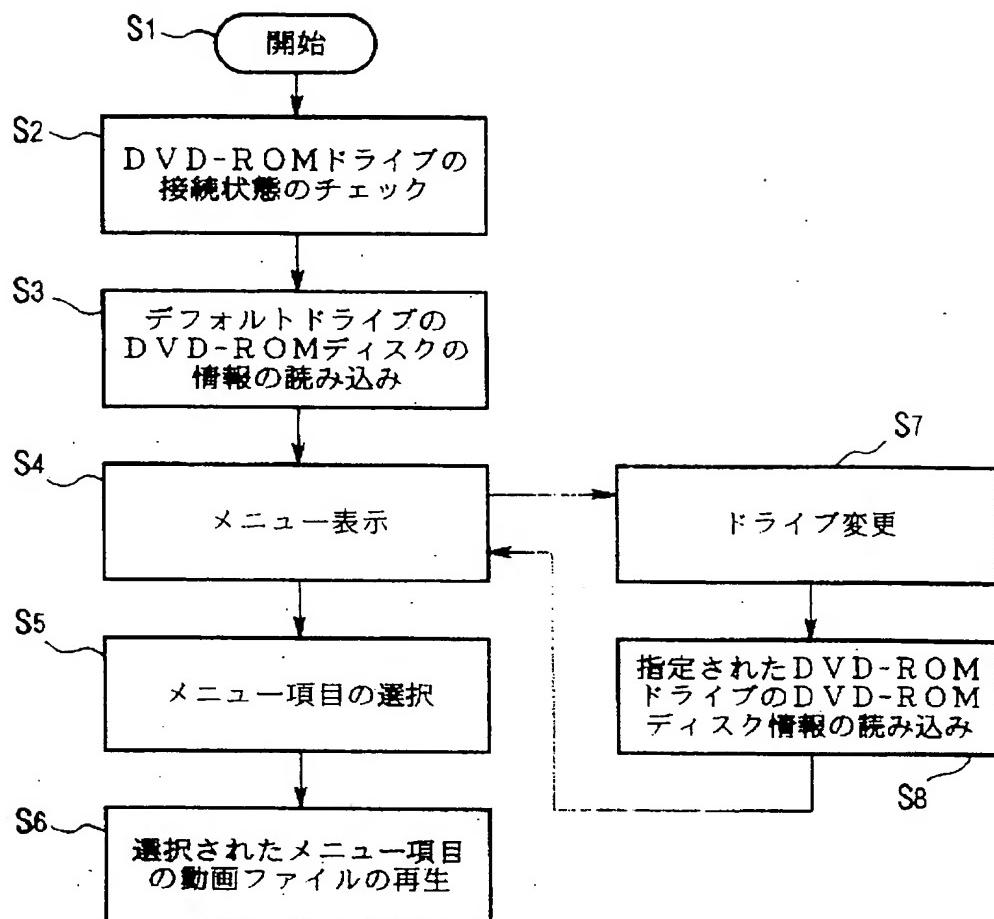
20 13 DVD-ROMドライブ制御装置

14 ディスプレイ

【図1】



【図2】



フロントページの続き

(51)Int.Cl.?

識別記号

F I

マークコード(参考)

G 11 B 27/34

P